

## 各地の話題 大河原町



2020年7月3日号掲載

### 新型コロナで苦境も 困難な状況に打ち勝つ

大河原町の「株式会社ヒルズ」は、養豚場を4農場運営し、2019年の年間出荷頭数は約4万頭を数える会社である。



2003年に直売所「とんとんの丘もちぶた館」、2006年には日帰り温泉施設「おおがわら天然温泉いい湯」をオープンさせた。敷地内には16種類約100匹の動物と触れ合えるミニ動物園やバーベキューハウスもあり、買い物客や地域住民の憩いの場、交流の場として貴重な存在となっている。

新型コロナウイルスの影響で飲食店への精肉卸売が大幅に減少、日帰り温泉施設では利用客が激減、臨時休業も余儀なくされた。一方で、自宅で食事する消費者の増加と思われる需要増等のため、直売所売上は堅調に推移している。

代表取締役の佐藤克美さん(49)は、「とうもろこし等の天然素材をベースに配合した飼料で育成した和豚もちぶたは、旨味成分であるグルタミン酸やビタミンEを多く含んでおり、脂身はさっぱりしていて甘みがある肉質。どのような料理にも合うおいしい豚肉なので、ぜひご賞味いただきたい」と熱く語る。今後も養豚事業を中心に事業を拡大していく予定だ。



【記事提供：大河原町農業委員会】